

## 視察② 総務政策常任委員会！(H24年7月18～19日)

### ●データで客観的な議論！～神奈川県秦野市～

「公共施設マネジメント」を視察。現在、多くの自治体が財政難の中、公共施設の維持管理や建替えの問題に苦慮しています。今後の公共施設のあり方を総合的に管理しようという取り組みが「公共施設マネジメント」。秦野市は有名な先進自治体です。伊丹市も同様の課題を抱えるため、張り切って視察。

マネジメントのプロセスとして、まず各施設のデータ(維持管理経費・利用者数など)を調査して白書(データ集)を作成します。秦野の白書は作りこまれており、見ただけで統廃合の具体的な構想が浮かび上がるほど。データは客観的な議論の有益な資料になりうると実感。伊丹も白書は作成しましたが、秦野の完成度の高さに比べると…。

秦野は白書に基づいた具体的な計画も策定済み。伊丹はこれからですが、**計画策定が一番の難関**。「全体の方針は分かるけど、近所の施設は残してほしい」など、総論賛成・各論反対の声が上がるのは必須。

印象に残った言葉あり。「市民の意見を聞いて計画を作成するのは無理。失敗しますよ」。実際、その手法でマネジメントが硬直状態に陥った自治体もあるとのこと。ゾッとしました。伊丹市はどうすべきか。市民とともに政策決定を考えると私は、行政主導の計画づくりはやはり違和感を感じます。しかし全てを丸投げすると市民側も困惑するだけ。**行政で選択肢や基本方針をまとめ、それを元に市民で検討したい**ものです。

こんな話も。「統廃合は別施設同士が上手くいく。例えば、**幼稚園+高齢者施設**。」参考になりそうです。また秦野では**白書や計画をコンビニで販売中**(千円)。売れているようで増刷しているそう。興味深いです。

「秦野をよくしたい」という熱い想いを感じた視察でした。**理論(白書の作成など)と情(熱い想い)の双方が揃って、はじめて取り組みは成功する**のかもしれませんが。



### ●やれることは何でもやる！～千葉県船橋市～

千葉県船橋市では「**債権管理の一元化**」について視察。自治体が有する債権は何十種類もあり(市税・国民健康保険税・保育所保育料・市営住宅家賃…)徴収は各担当課が担っています。**バラバラ徴収は効率性が悪く、滞納も生じやすい**。船橋市は一元化を進めている先進自治体です。

債権一元化は**法律の範囲内というシバリあり**。船橋とてウルトラCはできないものの、**可能なことは何でも実施**していました。○悪質滞納は徹底的に差し押さえ ○延滞金の完全徴収 ○滞納整理システムの構築 ○非常勤職員の活用 ○分割納付の設定方法の見直し…「やろうと思えばなんでも出来ます！」とのこと。

船橋でも秦野でも、**熱心な職員がリーダーとなって取り組み中**でした。各地からの講演依頼も絶えないとか。**熱心で優秀な職員が存分に力を発揮できる役所の体質づくりも重要**だと改めて感じました。理想はトップダウンとボトムアップのバランスが取れた役所。伊丹も優秀な職員が大勢おられます。力を発揮できるように応援していきたいと思えます。

## あとがき

今回は「視察特集」でお送りしました。“市民に報告する義務がある”と豪語して綴ったものの、スペースの関係上かなり要約した内容に。お伝えしたいことは尽きません。ともかく今後も視察報告は随時させていただきたいと思えます。視察は必ず伊丹に役立てます！(佐和子記)



### ～情報はこちらから～

- ★ホームページ <http://sawako-aizaki.com>
- ★ブログ <http://yaplog.jp/sawako-aizaki/> **毎日更新中!**
- ★ホームページ(携帯版) 右記のQRコードから
- ★ツイッター <http://twitter.com/#!/aizakisawako>
- ★活動ニュース バックナンバーは上記HPに。郵送希望はご連絡を
- ★フェイスブック ★ミクシィ



相崎佐和子

検索

### ～出前トーク～

皆様のお声を伺ったり、意見交換をしたりする「**出前トーク**」を実施中です。「2～3人のお喋り」「ミニ集会」など、テーマや形式は問いません。いつでもどこでも参ります。お気軽に下記までご連絡を！

### 相崎佐和子 プロフィール

- 1973年生 ●親和女子高校 ●奈良教育大学 ● // 大学院(政治学)
- フリーアナウンサー ●地元ケーブルテレビ(現:ペイコム)アナウンサー
- 第12代兵庫県広報専門員 ●伊丹市公民館事業推進委員会事務局長
- 伊丹市議会議員(現在2期目) ○家族: 夫・長女(6歳)・次女(3歳)

発行元: 相崎佐和子

連絡先: 〒664-8503伊丹市千僧1-1  
伊丹市議会内

電話: (090) 8528-3870

メール: sawako-aizaki@hcc6.bai.ne.jp